

DR-Scientist sounds



JUN
VOL.129
2014

現在、北米エリアのエフェクトペダル・ファンから最も熱い注目を浴びているブランド、それがドクター・サイエンティスト・サウンドズです。拠点はカナダのアルバータ州エドモントン。スタッフは回路デザインと製作担当のライアン・クラーク (Ryan Clarke) と、フィニッシュワーク担当のタニヤ・バック (Tanya Bach)。Dr. Scientist Soundsの製品に込められたライアンのモットーは、「サウンド・クオリティの最優先すなわち創造性の最優先」。ハイレベルでコンポーネントされた機材が奏でるサウンドがガイドラインとなり、ミュージシャンの芸術性を高めていく。音質・耐久性・信頼性・操作性など、エフェクトペダルに要求されるあらゆる要素を満たすため、デジタル/アナログの別拘らず、ベストと思われる設計を最上級のパーツでコンポーネント。グラフィック・アーティストとしても著名なタニヤのペイントも含め、全ての製品の全ての工程が、ハンドメイドで行われています。時代の一步先を行くエフェクトペダル・Dr. Scientist Soundsの高品質と独創性を、この機会にぜひお試しください！

The Elements - Schematic

[商品番号：2927] ¥40,000 + 消費税

OVERDRIVE



地水火風、すなわち自然界を構成する四大元素を表すジ・エレメンツ (The Elements) は、その名の通りあらゆるゲインブースト系エフェクターの要素を凝縮したドライブ・ペダル。Dr. Scientistが過去にリリースした2台のペダル、クリアネス (The Cleanness) とウーファー・ウェイラー (The Woofer Wailer) を合体させ、さらなる機能性を獲得した1台です。回路デザインの出発点は、3バンド・アクティブEQを搭載した、シンプルなOPアンプバッファ&ブースター。入力信号を最大20dbブーストするゲイン回路と、+15dbの可変幅を持つアクティブEQだけでも、ギターサウンドをパワフルに彩るには十分すぎるほど。そこに4つのミニスイッチを組み合わせる事で、クリーンブーストやトーンブースターから、フルディストーション&オーバードライブまで、多種多様なドライブ・トーンを創り出します。スイッチの内訳は、(1) ハイ/ローのゲイン・セレクター (2) LEDによるクリッピング/シリコンダイオードによる非対称クリッピング/クリッピングダイオードなしの、3ポジション・クリッパー・セレクター (3) 3タイプのベースカットフィルター (4) 3タイプのミッドフリークエンシー・セレクター。また、エフェクト音とドライ音の出力配分を、"Mix"ノブによるプリセットもしくはエクスプレッション・ペダルによるリアルタイム・コントロールが可能です。ON/OFFスイッチはバイパス時の音ヤセを排し、切り替え時にノイズが発生しないリレー式トウラーバイパス仕様。機能性のみならず、雑味を排しオーディオ的にも優れたサウンドは、Dr. Scientistならではの趣き。標準サイズのコンパクトな筐体に、ダブルサイズのペダル以上の機能を備えたThe Elementsは、ミュージシャンの感性を刺激する無限の可能性を秘めたミュージック・ギアと言えるでしょう。

Reverberator - Lasor Grid

[商品番号：2928] ¥35,000 + 消費税

REVERB



リヴァーブレイター(Reverberator)は、コンパクトな筐体からは想像できないほど瑞々しい残響音をクリエイトする、ペダル・リヴァーブ。ライアン自らがフラッグシップ・モデルと認める、Dr. Scientistの自信作です。エフェクトのバリエーションは、ホール×2/ルーム×3/プレート×3/ロータリー×1の計9種類。さらにロータリーの回転速度をSLOWとFASTから選択可能。何れも24ビット高速デジタル処理による、リアルで音楽的な響きを醸し出します。ドライ音はエフェクト回路とは完全に分離したopアンプステージを通して出力され、"MIX"でエフェクト音をカットすれば、+20dbのボリューム増が得られるクリーンブースターとしても機能。もちろん、フットスイッチは完全トウラーバイパス仕様。あらゆる楽器・あらゆる入力ソースに対応し、高級ラック機材に匹敵するサウンドクオリティを誇る、空間系ペダルの新たな名器です。



株式会社 モントルー

〒187-0032 東京都小平市小川町2-1295-20
ガーデンヒルズ B-102 TEL: 042(202)0479

www.montreuxguitars.com